

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概要（連結）

平成 16 年 2 月 6 日

上場会社名 株式会社エディオン (コード番号：2730 東証、大証、名証 市場第 1 部)
(URL <http://www.edion.co.jp/>)
代表者 役職・氏名 代表取締役社長 久保 允誉
問い合わせ先責任者 役職・氏名 経営企画部長兼経理部長 外山 晋吾 (TEL：(052) 759 - 2711)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の
最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無：無

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日）

(1) 売上高（又はこれに相当する事項）【百万円未満切捨】

	百万円	%
16 年 3 月期第 3 四半期	331,214	-
15 年 3 月期第 3 四半期	-	-
(参考) 14 年 9 月期	222,784	-
(参考) 15 年 3 月期	220,073	-

(注) 1. 売上高（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計値であります。

2. パーセント表示は、対前年同期増減率であります。

3. 四半期業績の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同四半期実績及び増減率については記載していません。

4. 参考値として 14 年 9 月期及び 15 年 3 月期を記載しております。なお、14 年 9 月期及び 15 年 3 月期は変則決算であり、それぞれ平成 14 年 3 月 29 日から平成 14 年 9 月 30 日までの 6 ヶ月と 3 日及び平成 14 年 10 月 1 日から平成 15 年 3 月 31 日までの 6 ヶ月の実績数値となっております。

[売上高（又はこれに相当する事項）に関する補足説明]

当第 3 四半期における我が国経済は、一部で企業収益の改善や株式指標の好転など回復基調が見られるものの、引き続き景気は横ばい感を抜けきらず、個人消費も低迷したまま推移いたしました。

当家電業界におきましては、季節的要因により冷暖房商品及びパソコン関連商品が低位に推移しましたが、12 月から東海地区を中心に地上波デジタル放送が開始され、液晶テレビや DVD レコーダー等のデジタル関連商品に注目が集まり営業的にも健闘いたしました。

こうしたなかで当企業グループは、オリジナル商品の開発、販売の業務提携 5 社グループ「Voice Network」に重心をおき、「お客様の声をカタチに」をコンセプトに、地域に密着してお客様の課題を一緒になって解決し、商品を開発して行くことに注力してまいりました。当第 3 四半期にはオリジナルブランドの「jazzberry」をバージョンアップした 2004 年モデルを開発し、12 月下旬より順次販売しております。そして、これを更に戦略的に発展拡大させるため、11 月 21 日に通販事業を展開する「(株)暮らしのデザイン」の全株式を取得する株式譲渡契約を締結し、家具インテリアに家電を中核に加えた取扱商品・サービスの充実を図りつつ、総合的なダイレクトマーケティング事業を本格展開することといたしました。また、グループ内の円滑的な店舗資産の効率的運用を図るために平成 16 年 4 月 1 日に事業会社(株)エイデンの子会社(株)バックスの営業の全部を(株)エイデンに譲渡することを決定しております。店舗展開におきましては 10 月にデオデオ宇部店を建替、エイデン中津川店を移転し、デオデオ久留米本店、東周南店を閉鎖、11 月にはデオデオ本店を改装、デオデオ倉吉店とエイデン松阪店を移転し、エイデン一社店、一宮店を閉鎖、12 月にはデオデオ鹿屋店、小倉本店を新規出店いたしました。以上の結果売上高は 3,312 億 14 百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事項はありません。

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予想当期純利益
通 期	百万円 450,000	百万円 10,000	百万円 2,500	円 銭 31.95

[業績予想について]

当企業グループにおける当該四半期の業績は概ね計画どおりに推移しており、業績予想に修正はありません。

[業績予想に関する定性的情報]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上